

## 事業評価票（監理団体への支出予算）

37	改札機器等の機器の保守点検業務委託（交通局）	団体名	東京交通サービス（株）	区分	委託	27年度予算額	59,256千円	26年度決算額	58,652千円				
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>日暮里・舎人ライナー各駅設置の駅務機器の通常保守点検、故障時の障害対応及び消耗品の交換等メンテナンス業務を委託している。</li> <li>駅務機器は年間約2千5百万人以上のお客様が利用し、各種システムは他の鉄道各社と緊密に連携しているため、システムの安定稼働が不可欠である。よって、駅務機器の保守管理に関するノウハウを有し、緊急時の連絡体制が構築され迅速に対応が可能な本会社へ委託している。</li> </ul>												
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の駅を除いて無人駅である日暮里・舎人ライナーの円滑な事業運営に必要となる、遠隔操作を可能とするネットワーク及び駅務機器の適切な管理及び障害発生時の迅速な対応が適切に実施されている。</li> <li>今後想定される運賃改定に伴う機器改修や老朽化に伴う機器更新に対して円滑かつ迅速に対応していく。</li> </ul>												
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>開業後9年が経過しており、機器の老朽化に対応するため、保守点検・メンテナンスを適切に実施していく。</li> <li>駅務機器故障時の緊急連絡体制も引き続き維持し、24時間安定的な稼働に対応する。</li> </ul>							拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	(その他)		
								28年度見積額	60,442千円				
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅務機器等の設置場所の多数が無人駅であることから、障害が発生した場合には、事業運営に支障が出るため、早期復旧に向けた迅速な対応が必要となる。</li> <li>本会社は、交通局等との連絡体制が構築されていることに加え、駅舎に設置されている全機器のメーカーに精通した職員を有していることから、本会社への委託は妥当である。</li> </ul>							適正性、実施状況等からの評価			拡大 充実	見直し 再構築	(継続実施)
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>システムの安定的な稼働を確保するため、改札機等の保守業務全般に関する幅広い知識と技術を有する本会社への委託は妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> </ul>							拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	(その他)		
								28年度予算額	60,442千円				
38	多摩地区水道施設運転管理等業務委託（水道局）	団体名	東京水道サービス（株）	区分	委託	27年度予算額	2,364,861千円	26年度決算額	2,361,960千円				
事業内容・団体への支出理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>多摩地区水道施設の運用管理業務、運転監視業務、点検業務、技術系受付業務等について委託している。多摩地区の広域的な施設運用等には、幹線系統、各市町域の配水系統及び隣接する区部も含めた送配水管網や各施設の特性等を熟知している必要がある。</li> <li>このため、局と同等の技術、知識等を有する唯一の団体である本会社へ委託している。</li> </ul>												
成果・決算状況・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常時の運転監視業務、点検業務等に加え、事故発生時においても迅速かつ確実に対応を行っており、当局とともに安全でおいしい水の安定供給の一翼を担っている。</li> </ul>												
見積概要（局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き適切な運転管理業務等を実施するため、24時間の運用管理業務・運転監視業務・事故受付業務、水道施設の維持管理に必要な施設及び設備の点検業務等に必要な経費を計上する。</li> </ul>							拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	(その他)		
								28年度見積額	2,485,022千円				
行政改革推進部評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業は、多摩地区の多数かつ多様な小規模浄水所や給水所等の運転管理を一体的に行うものであり、浄水所や主要幹線の送水施設停止など広域的な事故による被害を最小限に抑えることが求められることから、水道局と同等の高度な技術、知識等を持つ本会社への委託は妥当である。</li> </ul>							適正性、実施状況等からの評価			拡大 充実	見直し 再構築	(継続実施)
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>多摩地区水道施設の維持管理に関する知識と技術等を有する本会社に本事業を委託することは妥当であり、見積額のとおり計上する。</li> </ul>							拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	(その他)		
								28年度予算額	2,485,022千円				